

## 会 議 報 告 書

会議名	令和4年度第2回富士見公民館運営推進委員会
日 時	令和5年3月10日(火) 午後3時30分～午後4時35分
場 所	富士見公民館 第3会議室
出席者	(委員 7人) 榊澤委員長、増村委員、大手委員、沛野委員、榊澤委員、 鈴木委員、太田委員 (事務局 2人) 小林館長、剣持副主幹
欠席者	小林副委員長、吉原委員、早部委員、
傍聴者	なし
議題	令和4年度富士見公民館事業報告
配布資料	・次第 ・令和4年度第2回富士見公民館運営推進委員会資料 ・その他(館報)
結果概要	○委員会 令和4年度富士見公民館事業報告を館長から説明した。

## 主な意見・質疑応答

(権澤委員長)

実績報告に伴い皆さんからの意見をいただきたいと思います。

(権澤委員長)

親子教室のママカタ士とあるがどういうものか

(事務局)

専門の資格があり、片付けの専門の資格があるようです。

(権澤委員長)

親子行事において、自宅にいる方が少ないと思われるのでなかなか昼間の時間帯で参加は難しいのではないかと思います。

(事務局)

主に館報での募集になるが、一部ホームページの方もおります。

対象年齢にもよりますが、幼稚園、保育所等及び自治会への回覧依頼も行って募集しています。

(権澤委員長)

スマホの講座は、近くの公民館で実施してもらえるのは助かるので、続けていってもらいたい。

(事務局)

好評であったため、複数回に実施できればと思います。

(浦野委員)

スマホ持っていない方対象だったと思いますが、貸出して購入までしてくれるのか。

(事務局)

持っていない方対象であるため、統一した機種で貸出し講義を受けることにより、慣れていただく事を目的とし、購入については個人が販売店等で購入することになります。

(太田委員)

昼間の活動が主だと思いますが、中学生が利用する頻度は少ないと思います、令和5年度はのびゆくこどものつどい等で地域の方々との交流が出来る機会をなるべく増やしていければと思います。

(鈴木委員)

のびゆくこどものつどいもそうですが、コロナで3年間ボランティアの経験が無い子どもたちが体験出来ることは良いことだと思います。

小学生が親子で参加できるような行事も増やして欲しい。

(樺澤委員)

コロナの影響で活動のブランクができてしまったため思ったより活動が出来なかった分、要請があれば小学校やいきいき教室にも積極的に参加していきたいと思っています。

(増村委員)

コロナの影響でマスクや移動に制限がかけられ、催し物に参加者が少なくなってしまったことにより寂しい感じが見受けられます。

指導者や会員の高齢化に伴い、会の見直しされる場合も増えており、公民館の実績報告には、参加者が少ない感じがする。

継続するよりも、参加者を増やす工夫をしてもらいたい。

(事務局)

事業の継続の意味もあり、より多くの方が参加できるよう考えていきます。

(大手委員)

幼稚園の中でもコロナの関係で、先生、親子でも神経を使っております、徐々にもとにもどると思いますが、従来の保育参観も、外でやってみるとか工夫をこらしながら、人間関係を構築し子ども達との繋がりを大切にしていきたい。

(沛野委員)

保健推進委員ですが、コロナの影響で従来の活動が出来ず寂しい感じを受けます。

自治会協力をいただきたいと思います。

(樺澤委員長)

自治会長会議で協力をお願いしていきたいと思います。

(増村委員)

自治会長も民生委員や保健推進委員の推薦には、大変苦勞していると思います。

(樺澤委員)

公民館の定員減の見直しはいつごろを予定していますか。

(事務局)

徐々に緩和される予定ですが今の段階では、はっきりしていません。

減員解除時には、館報やホームページで速やかにお知らせします。

(委員長)

令和5年度は、コロナ後の再出発と思い、新しい公民館活動を始めていってもらいたいと思います。